

キャラクター名
加茂下ちゆき (かもした・ちゆき)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス		ワークス	レネグイドビーイングC	カヴァー	N市公立高校用務員
	モルフェウス					
オプション	オルクス		年齢	26? (実年齢は不明、見た目は13)	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	39 %	
出自	冬眠	経験	生命停止	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	8
感覚	2	0	1			3	(非装備時)	8
精神	1	1	0			2	戦闘移動	13
社会	4	0	0			4	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉	1	
回避			知覚	2		意志	1		調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
①②③「水たたるハイドランジア」		0				次のメジャーのダイス+3個、達成値+8、HP1d+2回復
①②③(100%)		0				次のメジャーのダイス+4個、達成値+10、HP2d+2回復
①②③④「繚乱の手毬花」		0				対象3体、次のメジャーのダイス+3個、達成値+8、HP1d+2回復
①②③④(100%)		0				対象4体、次のメジャーのダイス+4個、達成値+10、HP2d+2回復

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
インプレム: R/ランサー (UG P.34)	
コネ: UGN幹部	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 要人への貸し	
コネ: 手配師	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ダイス	消費
奇跡の血 (LM)	P	N		
固定: 加茂下ちゆき	P 連帯感	N 悔悟		
固定: 都築京香	P 好奇心	N 無関心		
シナリオ:	P 執着	N 憎悪		
PC間: 炎山大和	P 感服	N 不安		
	P	N		
人とオーヴァードの共存する未来	P 期待	N 嫌気		

最大財産P: 16 残り財産P: 10

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 衝動判定ダイス+LV個								
オリジン: ヒューマン	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: シーン間、エフェクトを使用した判定の達成値+LV								
①仮初の器	2	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 次のメジャーのダイス+[LV+1]個								
②導きの華	4	4-1	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 次のメジャーの達成値+[LV*2]、購入不可								
③癒しの水	2	2	メジャー	視界	-	自動	-	
効果: 対象のHPを[LV]D+【精神】回復								
④要の陣形	2	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果: エフェクトで組合せた行動の対象を3体に変更。シナリオLV回								
⑤狂戦士	2	5	メジャー	視界	単体	自動	80%	
効果: 次のメジャーのC値-1 (下限値6)、判定ダイス+[LV*2]個								
アクセラ	4	1	セットアップ	視界	単体	自動	-	
効果: 行動値+[LV*2]								
支配の領域	2	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ダイスの出目のひとつを1に変更 1回の判定に1回まで、シナリオLV回								
竹馬の友	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果: 幻覚によって対象の認識をかく乱し、信頼を得る。エキストラに対してのみ有効 必要なら<交渉>で判定								
万能器具	★	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果: 日用品を作り出す 必要なら<RC>で判定								
効果:								

使用: 基本1・2、EA、LM、UG

■センチア ※固定ロイス欄は全てセンチアから見たものです
「ったくよォ、ちっとは暴れさせろってんだ！」
N市公立高校の用務員である加茂下ちゆきに宿っている協力型レネグイドビーイング。
レネグイドビーイングが急激に増加する原因となったといわれる「面影島事件」よりも前から存在していた、
レネグイドビーイングとしては稀少な存在。
しかしセンチア本人の気性は荒く、更に当時は加茂下ちゆきに憑依して人間に害を及ぼしかねなかったため、
それを危惧した都築京香によって1年近く前まで、自我を封印されていた。
UGNによってちゆきがオーヴァードである可能性が露呈したことに紐づいて発見され、UGNに協力することになる。
元々は憑依型の側面が強かったが、ちゆきによって存在が認知され、受け入れられたことで、人格が同居する協力型レネグイドビーイングとなった。
事件が起これば、センチアが表だって行動するようになる。(ちゆきも意識はあり、記憶は共有している)
任務ではレネグイドビーイングとしての名前である「センチア」が、そのままコードネームとなっている。

なお、元々は好戦的な性格であるが、封印時に都築京香に何かされたのか、攻撃系のエフェクトがまったく使えなくなってしまっている。
結果的に支援系のエフェクトのコントロールが上手くなったことで、侵蝕を抑えながら元のパフォーマンスを発揮できる。

名前は古代ローマの神の一柱、小さい子供に意識・認識を齎す女神センチア (Sentia)。
本人は何を起源として生まれたかは理解していないが、幼いちゆきが「子どものままでいたい」と願ったことで
彼女の「成長」を犠牲にして生まれたレネグイドビーイングである。
子どもならよくある、ふとした願望から生まれ、それは彼女の成長を止めた。